

## ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

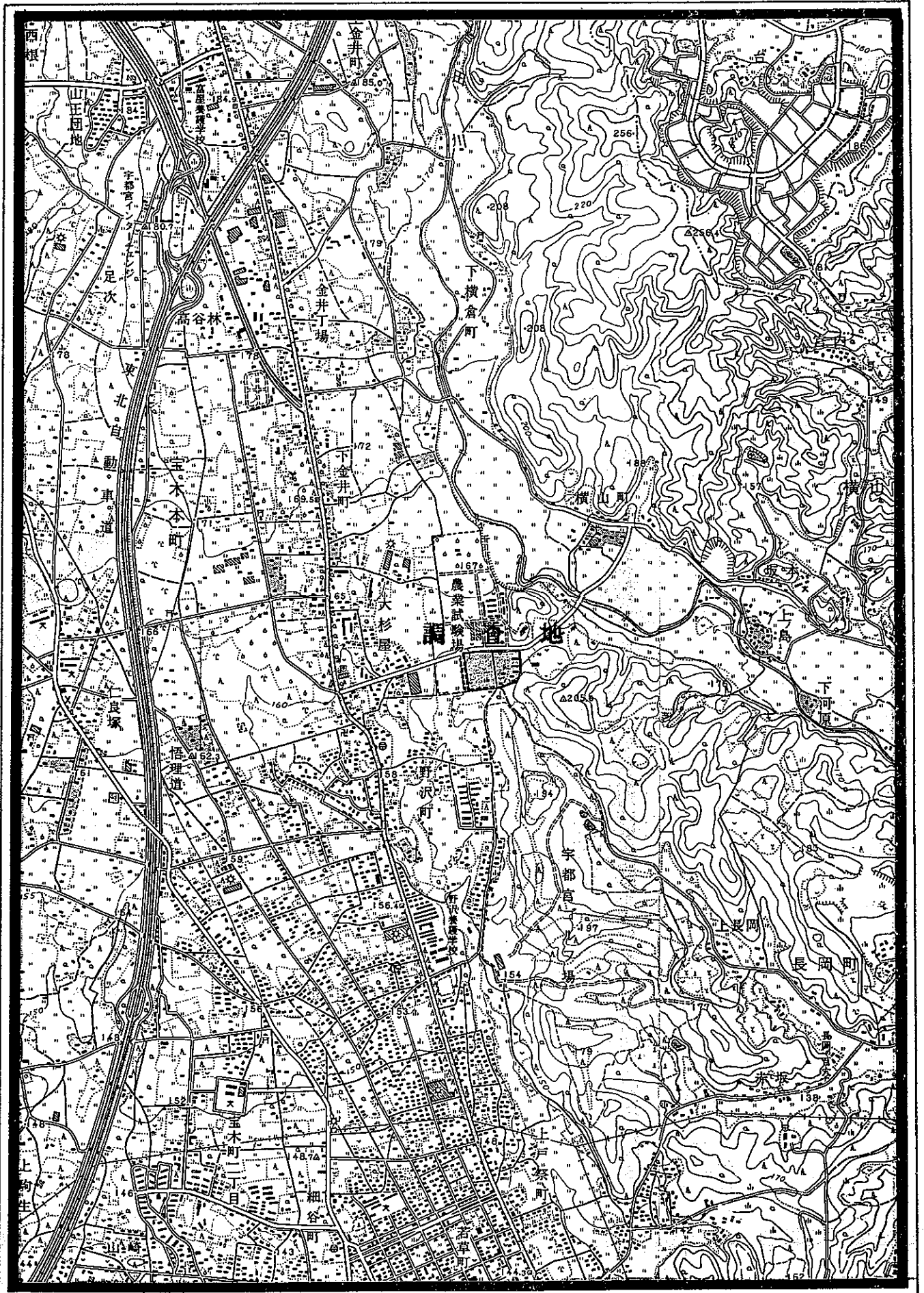
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

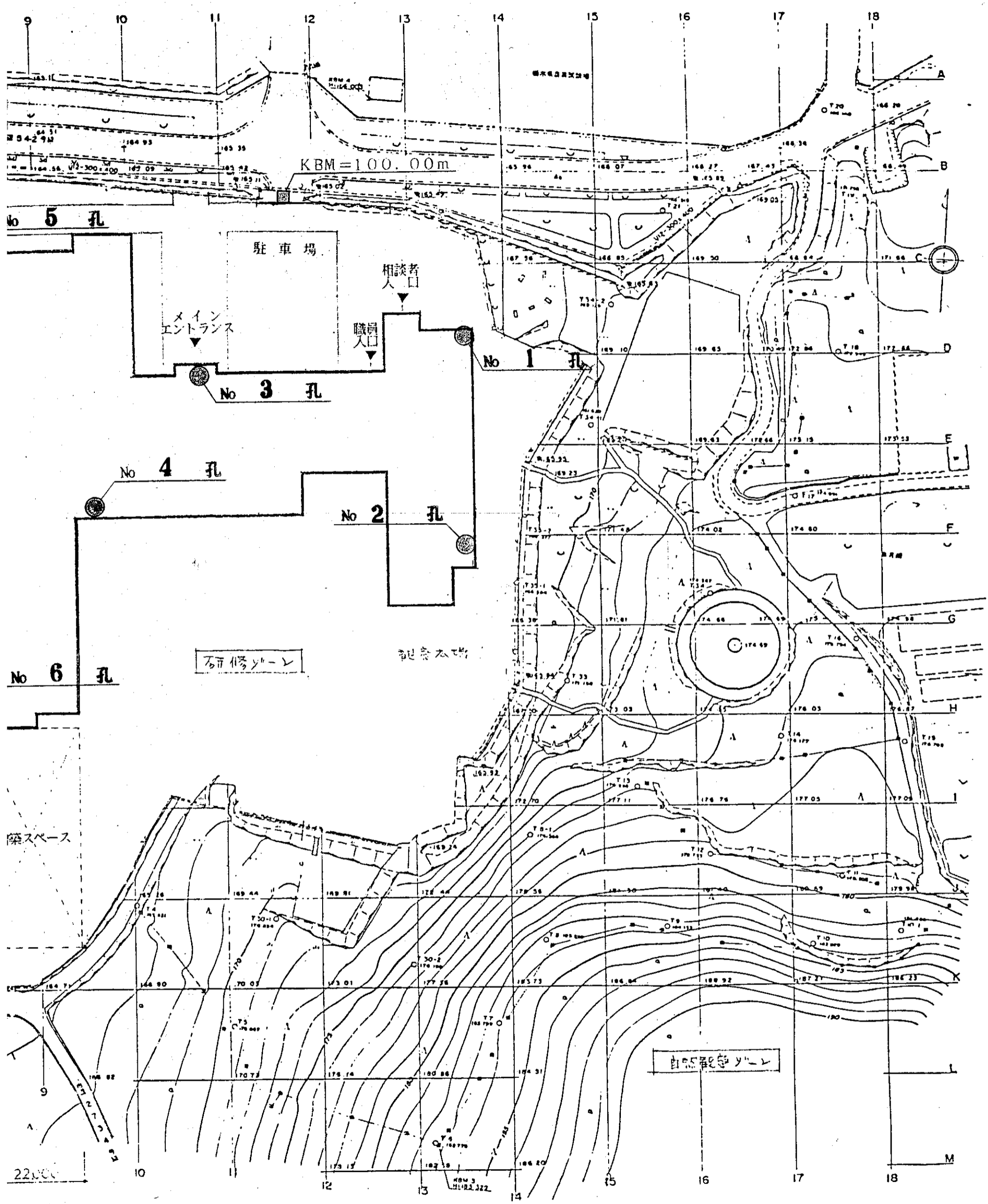
栃木県土木部建築課

# 調査位置図

1:25000



# グ調査平面位置図



project no.		栃木県総合教育センター（仮称）新築工事		配置図	
date	drawn by	checked by		scale 1:800	
				01	



# ボーリング柱状図

調査名 地質調査委託栃木県総合教育センター  
(仮称)新築工事

ボーリングNo. 000000000001

事業・工事名

シートNo. 1990220

ボーリング名	No 1 孔		調査位置	宇都宮市瓦谷町1070番地			北緯	36°36'41.9"				
発注機関	栃木県 建築課		調査期間	平成 2年 2月20日 ~ 2年 2月22日			東経	139°52'1.7"				
調査業者名	主任技師		現場代理人	コ ア 鑑定者		ボーリング責任者						
孔口標高	100.870m	角		方		地盤公配		使用機種	試錐機	浅田BS-50型	ハンマー落下用具	コーンパーラー
総掘進長	15.00m	度		方向		北		東	南	西	エンジン	ヤンマー NS-75

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	深 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験		試料採取		掘進月日	
											深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	深 (m)		試験名および結果	深 (m)	試料番号	採取方法		室内試験 ( )
100.17	0.70	0.70	0.70		盛土	暗褐色	軟かい	上部0.15mシルト, 以下ローム・シルトの混合土、礫混じる		1.15	1/30	1/30	1								
99.77	0.40	1.10	1.10		シルト	暗褐色	軟かい	腐植根多い、今市軽石粉混入		1.45	1	1	3								
99.37	0.40	1.50	1.50		今市軽石	暗赤褐色	非常に軟かい	粘土化し粒径1~2m/m多い		2.15	1	1	3								
					ローム	茶褐色	非常に軟かい	火山灰質粘性土 全体に細砂分多い 腐植物あり 含水上位		2.45	1	1	3								
97.07	2.30	3.80	3.80		砂	灰褐色	中位	細~中粒砂 やや細粒土分多い		3.15	1/15	2/15	3/30								
96.27	0.80	4.60	4.60		鹿沼軽石	黄褐色	非常に軟かい	粒径1~5m/m Maxφ10m/m 下部茶褐色の粘土混入		3.45	6	6	5	17							
95.57	0.70	5.30	5.30		砂質シルト	暗褐色	軟かい	全体に腐植物・砂分多い 含水中位 粘性上位		4.15	1	1	2	4							
93.87	1.70	7.00	7.00		砂質粘土	灰	中位	粘性中位 全体に砂分多い 腐植物あり		4.45	2	1	2	5							
92.77	1.10	8.10	8.10		砂	灰	非常に密な	礫径10~40m/mの垂円・垂角 礫主体 コア長100mm程度の玉石点在 9.25~9.35m間砂層挟む		4.15	24	26	5	50							
91.27	1.50	9.60	9.60		砂	灰	非常に密な	礫径10~40m/mの垂円・垂角 礫主体 コア長100mm程度の玉石点在 9.25~9.35m間砂層挟む		5.15	1	1	2	4							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		5.55	1	1	2	4							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		6.15	1	1	2	4							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		6.50	2	1	2	5							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		7.15	2	1	2	5							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		7.45	24	26	5	50							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		8.15	19	11	20	50							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		8.30	27	37	6	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		9.15	30	40	8	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		9.44	36	34	9	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		10.15	70	9	70								
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		10.36	45	25	8	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		11.15	28	33	9	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		11.33	28	33	9	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		12.15	45	25	8	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		12.34	70	9	70								
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		13.15	28	33	9	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		13.24	45	25	8	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		14.15	28	33	9	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		14.33	45	25	8	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		15.15	28	33	9	70							
					凝灰岩	緑灰		10.3m付近までコアにならない 所々に20m/m程度の礫混入する 10.4~11.0m間コア長0.6m 採取 11.3~12.0m間コアにならない 12.3m以深、コア採取率70~80%		15.36	45	25	8	70							

# ボーリング柱状図

調査名 地質調査委託栃木県総合教育センター  
(仮称) 新築工事

ボーリングNo. 0000000002

事業・工事名

シートNo. 19902223

ボーリング名	No. 2 孔		調査位置	宇都宮市瓦谷町1070番地			北緯	36°36'40.4"		
発注機関	栃木県 建築課		調査期間	平成 2年 2月23日 ~ 2年 2月27日			東経	139°52'1.7"		
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者				
孔口標高	100.877m	角	180°上 90°	方	北 270°西 90°東 180°南	地盤為配	使用機種	浅田BS-50型	ハンマー落下用具	コーンパーラー
総掘進長	20.00m	度	0°下	向	北	90°	エンジン	ヤママ N S - 7 5	ポンプ	鉱研 MG

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験	試験採取	室内試験	掘進月日
									深	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量	N 値				
100.48	0.40	0.40	シルト	黒褐	軟かい			パサパサしている	1.15	1/30	1/30					
99.68	0.80	1.20	今市軽石	赤褐	非常に軟かい			0.4~0.6m間七本桜軽石・シルト混じる粘土化している。φ1~5m/m	1.45	1	1/30					
			ローム	茶褐	非常に軟かい			上部非常に軟らかい 含水上位 全体に砂分多い 浮石混入する 3.8m以深特に砂分多くなる	2.15	1	1/30					
									2.45	1	1/30					
									3.15	2	2/30					
									3.45	2	2/30					
96.68	3.00	4.20	鹿沼軽石	黄褐	軟かい			上部色調乳灰 粒径1~5m/m Maxφ10m/m	4.15	1	1/15					
95.88	0.80	5.00							4.50	1	1/15					
									5.15	1	1/30					
									5.45	1	1/30					
									6.15	1	1/30					
									6.45	1	1/30					
									7.15	0	1/15					
									7.45	0	1/15					
92.18	3.70	8.70	砂質粘土	暗褐	非常に軟かい			上部色調茶帯びる 6.3m付近まで色調暗褐 全体に粘性大 5.95~6.05m間砂挟む 下部にしたがい砂分多くなる	8.15	1	1/30					
									8.45	1	1/30					
									9.15	32	18/1					
									9.29	40	10/1					
									10.15	40	10/1					
									10.26	40	10/1					
									11.15	26	28/4					
									11.39	34	36/5					
									12.15	34	36/5					
									12.31	31	39/9					
									13.15	31	39/9					
									13.34	36	34/5					
									14.15	36	34/5					
									14.31	31	39/7					
									15.15	31	39/7					
									15.32	37	33/6					
									16.15	37	33/6					
									16.31	34	36/9					
									17.15	34	36/9					
									17.34	37	33/8					
									18.15	37	33/8					
									18.33	38	32/4					
									19.15	38	32/4					
									19.29	35	35/6					
80.88	10.10	20.00							20.15	35	35/6					
									20.31							

# ボーリング柱状図

調査名 地質調査委託栃木県総合教育センター (仮称) 新築工事

ボーリングNo. 000000000003

事業・工事名

シートNo. 19902310

ボーリング名	No. 3 孔		調査位置	宇都宮市瓦谷町1070番地			北緯	36°36'41.7"									
発注機関	栃木県 建築課		調査期間	平成 2年 3月10日 ~ 2年 3月14日			東経	139°51'59.5"									
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者											
孔口標高	96.842m	角		方	北	東	西	南	地盤公配	鉛直	水平	使用機種	試錐機	カノ KR-100型	ハンマー	落下用具	コーンパーラー
総掘進長	15.00m	度											エンジン	ヤンマーNF85	ポンプ	カノ V6-S型	

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験			原位置試験		採取		室内試験 ( )	掘進月日		
											深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値	深 (m)	試験名および結果	深 (m)			試料番号	採取方法
1	0.95	1.00	1.00		シルト	黒褐	軟かい	上部10cm軟砂 全体に硬い 砂分・腐植根多い		3/13 4.00	1.15	1	1	2	4/30						
2					赤褐	非常にかい	粘干化している 粒径1~10m/m Maxφ1.5m/m				1.45										
3	2.50	3.85			ローム	茶褐	軟かい	砂分多い 粘性中位 2.3m付近より浮石混入し砂分多くなる			2.15	1	1	1	2/35						
4	0.95	4.80			鹿沼軽石	黄褐	軟かい	3.4m付近まで粒径1~5m/m 主体であるが、3.4m以深の粒径 2~10m/mと大きくなる 下部粘土混入			2.50	1	1	1	3/30						
5	1.10	5.70			砂質シルト	暗褐	中位	腐植物多い 全体に細砂分多い 粘性中位			3.15	1	1	1	3/30						
6	1.05	6.75			砂質粘土	灰	軟かい	上部粘性大 下部にしたがい砂分多くなる 腐植根あり			3.45	1	1	1	3/30						
7	3.15	9.90			砂礫	灰褐	非常に密な	礫径10~40m/mの垂円・垂角 礫主体 玉石径80~100m/m点在する 上部やや多い マトリックスは細粒~粗砂で充填される やや崩壊性あり			4.15	1	1	1	3/30						
8											4.45										
9											4.55	2	2	1	5/30						
10											5.15										
11											5.45										
12											6.15	1	1	2	4/35						
13											6.50	37	13	5	50/15						
14											7.15										
15	5.10	15.00			凝灰岩	青灰		上部10.2mまで色調緑灰 11.0m付近まで礫混入する 12.7m付近まで軟らかくコアにならない 12.7m以深やや硬くなりコア採取率20~30%となる。採取コアはコアチューブ内径より細くなっている 全体にやや砂分多い			7.30	15	20	15	50/29						
16											8.15										
17											8.44	30	20	5	50/15						
18											9.15										
19											9.30										
											10.15	30	40	5	70/15						
											10.30										
											11.15	28	42	7	70/17						
											11.32										
											12.15	25	45	9	70/19						
											12.34										
											13.15	20	50	8	70/18						
											13.33										
											14.15	28	42	9	70/19						
											14.34										
											15.15	33	37	6	70/16						
											15.31										

# ボーリング柱状図

調査名 地質調査委託栃木県総合教育センター  
(仮称)新築工事

ボーリングNo. 000000000004

事業・工事名

シートNo. 19902220

ボーリング名	No. 4 孔	調査位置	宇都宮市瓦谷町1070番地			北緯	36°36'40.3"
発注機関	栃木県 建築課	調査期間	平成 2年 2月20日 ~ 2年 2月23日			東経	139°51'58.7"
調査業者名	主任技師	現場代理人	コア鑑定者			ボーリング責任者	
孔口標高	98.842m	角	180° 上 90° 下	方	北 270° 西 180° 東 90° 南	地盤公配	水平
総掘進長	15.00m	度	90°	向	北	使用機種	浅田BS-50型
						エンジン	ヤママ N S - 7 5
						ハンマー 落下用具	コーンパーラー
						ポンプ	証研 M G

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	採取 深度 (m)	採取 料番号	採取 方法	室内試験 ( )	掘進 月日
											深 (m)	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値							
98.04	0.80	0.80	0.80	シルト	黒褐	軟かい			含水上位 腐植根多い	2/21 4.05	1.15	1/30	1/30								
97.44	0.60	1.40	1.40	今市砂	赤褐	非常に軟かい			粘土化している 粒径1~5m/m		1.45	1/15	1/12	1/7	3/34						
95.34	2.10	3.50	3.50	ローム	茶褐	軟かい			全体に砂が多い 浮石混入する 腐植物多い 下部砂が多い		2.15	3/20	4	7/30							
94.34	1.00	4.50	4.50	鹿沼砂	黄褐	非常に軟かい			粒径1~5m/m主体 粒は硬い。下部粘土混入する		3.15	1/32	1/32								
93.04	1.30	5.80	5.80	砂質粘土	暗褐	軟かい			粘性上位。上部色調茶帯びる 腐植物多い 下部砂分多くなる		3.45	1	1	3/30							
88.14	4.90	10.70	10.70	砂礫	暗灰	非常に密な			礫は径10~40m/mの垂円・垂角礫主体 玉石径80~100m/m点在する 全体にやや崩壊性あり 8.0~9.0m間玉石多い 9.0m付近よりやや細粒土多くなる マトリックスは細粒砂~粗粒砂で充填され締まっている		4.15	50/7	50/7								2/20
											7.15	50/8	50/8								2/25
											7.22	50/9	50/9								
											8.15	50/9	50/9								
											8.23	50/9	50/9								
											9.15	21	32	17/6	70/26						
											11.15	50	20/3	70/13							
											11.41	35	35/9	70/19							
											12.15	34	36/8	70/18							
											12.28	45	25/6	70/16							
											13.15										
											13.34										
											14.15										
											14.33										
											15.15										
											15.31										





# ボーリング柱状図

調査名 地質調査委託栃木県総合教育センター  
(仮称)新築工事

ボーリングNo. 000000000006

事業・工事名

シートNo. 19902310

ボーリング名	No. 6 孔	調査位置	宇都宮市瓦谷町1070番地			北緯	36°36'38.8"
発注機関	栃木県 建築課	調査期間	平成 2年 3月10日 ~ 2年 3月13日			東経	139°51'57.9"
調査業者名	主任技師	現場代理人	コアラ 鑑定者			ボーリング責任者	
孔口標高	96.492m	角	180° 上 90°	方	北 270° 西 180° 南 90° 東	地盤公配	水平
総掘進長	15.00m	度	90°	向		使用機種	試験機
						エンジン	カノ KR-100型 ヤンマーNF85
						ハンマー 落下用具	コーンパーラー
						ポンプ	カノ V6-S型

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験 深 度 (m)	試験名 および結果	採取 深 度 (m)	採取 料 号	室内試験 採取方法	掘進 月 日
										深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	0							
1	1.40	1.40	シルト	黒褐	軟かい			上部30cm礫(10~30m/m)混入 腐植根多い 含水中位	1.15	1	1	2	4	4						
2	0.40	1.80	赤褐	赤褐	非常に軟かい			粘土化, 粒径1~10m/m	1.46				1	1						
3			ローム	茶褐	非常に軟かい			全体に細砂分多い 腐植根あり 粘性中位	2.15	1	30		1	30						
4	2.50	4.30	ローム	茶褐	軟かい			3.6m以深砂分特によく 軽石粒混入する	2.45	1	30		1	30						
5	0.90	5.20	鹿沼軽石	黄褐	軟かい			粒径は1~5m/m, Maxφ10m/m 粒はやや硬い	3.15	1	19	1	15	2	34					
6	0.70	5.90	砂質粘土	暗褐	軟かい			上部茶褐色で粘性大である 全体に細砂分多く粘性中位	3.49	2	12	2	11	6	35					
7			砂礫	暗灰	密なり			礫は10~50m/mの垂円・垂角 礫を主体に、80~100m/mの 玉石点在する	4.15	2	12	2	11	6	35					
8			砂礫	暗灰	非常に密なり			マトリックスは細粒~粗粒砂で密に 充填される	4.50	5	17	2	14	3	31					
9			砂礫	暗灰	非常に密なり			9.7m以深礫分多くなり、玉石 100m/m前後も多い	5.15	1	17	1	14	3	31					
10	4.80	10.70	砂礫	暗灰	非常に密なり			やや崩壊性あり	5.46	13	20	10	43	30						
11			凝灰岩	暗緑灰				12.0m付近まで軟らかくコアに ならない	6.15	30	20		50	20						
12			凝灰岩	暗緑灰				上部所々に礫(10m/m前後)混 入する	6.45	2	10	24	36	30						
13			凝灰岩	暗緑灰				12.0m以深コア採取率80%程 度	7.15	50	4		50	4						
14			凝灰岩	暗緑灰					7.35	29	21	4	50	14						
15	4.30	15.00	凝灰岩	暗緑灰					8.45	28	42	9	70	19						
			凝灰岩	暗緑灰					8.85	44	26	4	70	14						
			凝灰岩	暗緑灰					9.15	45	25	6	70	16						
			凝灰岩	暗緑灰					9.19	50	4		50	4						
			凝灰岩	暗緑灰					10.15	29	21	4	50	14						
			凝灰岩	暗緑灰					10.29	28	42	9	70	19						
			凝灰岩	暗緑灰					11.15	44	26	4	70	14						
			凝灰岩	暗緑灰					11.34	45	25	6	70	16						
			凝灰岩	暗緑灰					12.15	50	20	3	70	13						
			凝灰岩	暗緑灰					12.29	58	12	2	70	12						
			凝灰岩	暗緑灰					13.15	15.15										
			凝灰岩	暗緑灰					13.31	15.27										

# ボーリング柱状図

調査名 地質調査委託栃木県総合教育センター  
(仮称)新築工事

ボーリングNo. 000000000007

事業・工事名

シートNo. 1990231

ボーリング名	No. 7 孔		調査位置	宇都宮市瓦谷町1070番地			北緯	36°36'41.5"				
発注機関	栃木県 建築課			調査期間	平成 2年 3月 1日 ~ 2年 3月 7日			東経	139°51'56.7"			
調査業者名	主任技師			現場代理人	コ ア 鑑定者			ボーリング責任者				
孔口標高	98.522m	角 度	180°上 90° 0° 180°下	方 向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤公配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	カノ KR-100型	ハンマー落下用具	コーンブーリー
総掘進長	15.00m							エンジン	ヤンマーNF85	ポンプ	カノ V6-S型	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	標準貫入試験			原位置試験	試験採取	室内試験	掘進月日	
									深 度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)					深 度 (m)
87.82	0.90	0.90	シルト	盛土	暗茶褐色~暗灰黒褐色	中位	軟かい	0~0.6mまで砂利、粒径10~60m/m, Maxφ200m/m 0.6~0.9m機混じり砂質シルト	1.15	1	15	2	35			
87.24	0.45	1.29	今市軽石	赤褐色		非常に軟かい	粘土化、φ1~3m/m	腐植物多い、含水上位	1.50	1	1	3	30			
85.12	2.15	3.40	ローム	茶褐色		軟かい	全体に砂分多い 腐植物多い 2.8m付近より浮石混入 3.0m以深砂分特になくなる		2.45	1	2	5	30			
84.17	0.95	4.35	鹿沼軽石	黄褐色		軟かい	粒径1~5m/m 粒は硬い		3.15	1	2	5	30			
83.52	0.65	5.00	ローム	茶褐色		軟かい	粘性大 所々に礫(10m/m程度)混入		3.45	1	1	2	30			
									4.15	1	1	2	30			
									4.45	30	20	50	12			
									5.15	37	13	50	11			
									5.27	37	13	50	11			
									6.15	12	16	39	30			
									6.28	38	12	50	11			
									7.15	50		50	10			
									7.45	30	20	50	17			
									8.15	3	17	30	27			
									8.26	17	27	26	26			
									9.15	20	25	25	28			
									9.25	27	32	11	3			
									10.15	25	29	16	4			
									10.32	25	29	16	4			
									11.15	25	29	16	4			
									11.42	25	29	16	4			
									12.15	25	29	16	4			
									12.41	25	29	16	4			
									13.15	25	29	16	4			
									13.43	25	29	16	4			
									14.15	25	29	16	4			
									14.36	25	29	16	4			
									15.15	25	29	16	4			
									15.39	25	29	16	4			

# ボーリング柱状図

調査名 地質調査委託栃木県総合教育センター  
(仮称)新築工事

ボーリングNo. 000000000008

事業・工事名

シートNo. 1990238

ボーリング名	No 8 孔	調査位置	宇都宮市瓦谷町1070番地			北緯	36°36'40.3"						
発注機関	栃木県 建築課	調査期間	平成 2年 3月 8日 ~ 2年 3月10日			東経	139°51'54.7"						
調査業者名		主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者								
孔口標高	99.142m	角	180° 上下	方	北 270° 西 180° 南 90° 東	地盤勾配	鉛直	水平	使用機種	試錐機	カノ KR-100型	ハンマー落下用具	コーンパーラー
総掘進長	15.00m	度	90°	向					エンジン	ヤンマーNF85	ポンプ	カノ V6-8型	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	採取	室内試験	掘進月日	
										深	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	N 値					
1				盛土	灰褐色		非常に緩い、軟かい	1.6mまで砂利、礫径20~80m/m 玉石100~200m/m緩い 1.6~2.4m間礫混じりシルト、 礫径10~30m/m混入砂分多い 腐植根多い	3/9 5.20	1.15	1/15	1/17	2/32					
2	96.74	2.40	2.40	シルト	黒褐色		軟かい	腐植根多い、砂分多い		1.47	4	3	3	10/30				
3	96.24	0.25	2.85	赤褐色	赤褐色		非常に軟かい	礫径1~3m/m、粘土化・シルト混入		2.45	1	1	1	3/30				
4				ローム	茶褐色		軟かい	全体に砂分多い 腐植根多い 粘性中位 4.5m付近より浮石混入し砂分多くなる		3.45								
5	94.19	2.10	4.95	砂質粘土	黄褐色		軟かい	上部の礫径1~3m/m主体で下部に細かい1~5m/mと粒径大きくなる		4.15	1/15	1	1	3/35				
6	93.64	0.55	5.50	砂質粘土	茶褐色		中位	6.3m付近まで色調茶褐色、細砂分多いが粘性大 6.3m以下深茶褐色となり粗砂分多くなる 粘性中位		4.50	2	1	1	4/32				
7	92.34	1.30	6.80		灰褐色		非常に密な	上部礫粒土分多い 礫は径20~40m/mの垂円・垂角礫主体 上部8.5m付近まで玉石多い 径80~150m/m(コア長100~150mmあり) 8.0~9.0m間やや逸水あり マトリックスは細粒~粗粒砂で密に充填されている やや崩壊性あり 12.0m以下深玉石多くなる 径80~150m/m 14.1~14.2m間色調灰の軟らかい粘土状		5.15	2	1	1	5/30				
8										5.47								
9										5.77								
10										6.15	2	2	1	5/30				
11										6.45								
12										6.85	25	19	6	50/21				
13										7.36	35	15	1	50/11				
14										8.15								
15										8.26	20	30	9	50/19				
16										9.15	35	15	4	50/14				
17										9.34	44	6	1	50/11				
18										10.15	50	9		50/9				
19										10.29	45	5	1	50/11				
20										11.15	5	12	24	41/30				
21	84.54	7.80	14.60	凝灰岩	灰褐色		軟らかくコアにならない	15.2m付近より色調青灰となる		11.26	5	20	14	39/30				
22	84.14	0.40	15.00							12.15								
23										12.24								
24										13.15								
25										13.26								
26										14.15								
27										14.45								
28										15.15								
29										15.45								